

ダブルディグリープログラム大学別詳細

〈学部 3 年次生対象〉

 フランス

エコール・セントラル国立理工科学院連合 (EC)

リール、リヨン、マルセイユ、ナント、セントラルスピレック

École Centrale de Lille, Lyon, Marseille, Nantes, CentraleSupélec

【留学開始時期】学部 3 年次 秋学期より

【留学期間】2 年間

【大学情報】フランス特有のグランゼコールのうちの一つで、一般的な大学とは異なり、少数精鋭のエリート教育を行う機関。優秀な技術者の養成を目指し、幅広い基礎科学、応用工学技術を学ぶほか、企業でのインターンやプロジェクトマネジメントを重視した教育を行っている。

【内容・分野】

1 年目(S5・S6) : 広く一般的な工学およびその関連分野の基礎知識を身に付ける。

2 年目(S7・S8) : 各自の興味に応じ、選択科目を履修。S8 でインターンシップ(数週間～数ヶ月)の実施。

【授業言語】フランス語

【取得可能学位】

同志社大学 : 学士号 (工学 / 理学) + 修士号 (工学 / 理学)

EC : Diplôme d'Ingénieur – 修士号 (工学) 相当技師国家資格

条件を満たした希望者には、両学位取得後、T.I.M.E. Label Certificate が授与される。

【大学 HP】

EC Lille <http://www.ec-lille.fr/>

EC Lyon <http://www.ec-lyon.fr/>

EC Marseille <https://www.centrale-marseille.fr/>

EC Nantes <https://www.ec-nantes.fr/>

EC CentraleSupélec (Paris) <http://www.centralesupelec.fr/>

※エコール・セントラル・パリ(École Centrale de Paris)は、2015 年に統合し、セントラルスピレック(CentraleSupélec)に名称変更。

【出願資格】

① 3 年次進級見込者。

② 出願時点の累積 GPA が 2.8 以上の者。

なお、出願時点で 66 単位以上・必修科目の単位を全て修得していることが望ましい。

③ TOEFL iBT® TEST 79 点以上 (TOEIC® LISTENING AND READING TEST 750 点以上)、もしくは同等のスコアを取得している者。

【留学先言語 (英語以外) の能力の目安】

フランス語 : 「フランス語入門 I・II」を少なくとも履修済み。

B1 レベル相当の資格を留学開始までに取得すること。

【同志社大学の窓口教員】山口 博司 (機械システム工学科) ・松川 真美 (電気工学科)

【備考】入学前に現地でフランス語夏期集中講座を受講することを推奨している。受講料などは全て自己負担となる。(割引料金で受講できる可能性もあるので要相談のこと。)

〈学部 3 年次生対象〉〈学部 4 年次生対象〉



フランス

リール国立化学高等専門学校 (ENSCL)

École Nationale Supérieure de Chimie de Lille

【留学開始時期】(a)学部 3 年次 秋学期より (b)学部 4 年次 秋学期より

【留学期間】2 年間

【大学情報】1894 年創立。フランス北部の化学専門技術者育成機関。全学生数の 1 割の外国人留学生を毎年受け入れており、学生に最低 2 ヶ月の海外研修を義務付けるなど、国際教育に取り組んでいる。

【内容・分野】

(a) 1年目：(S5・S6) 化学の基礎知識の習得、S6で職業体験(約6週間)の実施。

2年目：(S7) より実践的な方法を用いた応用化学の習得。

(S8) 以下3分野のうち一つ選択：Chemistry, Biomass and Environment(化学・バイオマス・環境)・Chemical Specialties and Formulation(特殊化学・化学組成)・Materials(材料)、企業インターンシップ(約8週間)実施。

(b) 1年目：(S7・S8) (a)2年目に同じ

2年目：(S9) 以下3分野のうち一つに所属：Sustainable Chemistry and Processes for industry (持続可能な化学工業と産業工程)・Formulation Chemistry(化学組成)・Optimization and Reliability of Materials(材料の最適化と信頼性)

(S10)卒業プロジェクトとして、企業または研究所でのインターンシップ(約 6 ヶ月間)の実施。

【授業言語】フランス語

【取得可能学位】

同志社大学：学士号（工学／理学）＋修士号（工学／理学）

ENSCL：Diplôme d'Ingénieur – 修士号（工学）相当技師国家資格

【大学 HP】ENSCL <http://www.ensc-lille.fr/>

【出願資格】

(a) ①3 年次進級見込者。

②出願時点の累積 GPA が 2.8 以上の者。

なお、出願時点で 66 単位以上・必修科目の単位を全て修得していることが望ましい。

③TOEFL iBT®TEST 79 点以上（TOEIC®LISTENING AND READING TEST 750 点以上）、もしくは同等のスコアを取得している者。

(b) ①4 年次進級見込者。

②出願時点の累積 GPA が 2.8 以上の者。

なお、出願時点で必修科目の単位を全て修得していることが望ましい。

③ (a)③に同じ

【留学先言語（英語以外）の能力の目安】

フランス語：「フランス語入門 I・II」を少なくとも履修済み。

B1 レベル相当の資格を留学開始までに取得すること。

【同志社大学の窓口教員】小寺 政人（機能分子・生命化学科）

【備考】入学前に現地でフランス語夏期集中講座を受講することを推奨している。受講料などは全て自己負担となる。（割引料金で受講できる可能性もあるので要相談のこと。）

〈学部 4 年次生対象〉
 フランス
エコール・セントラル・ナント
École Centrale de Nantes

【留学開始時期】学部 4 年次 秋学期より

【留学期間】1 年間

【大学情報】メインとなるグランゼコールのプログラムとは異なり、海外留学生向けの英語での修士プログラムを提供している。様々な国籍の学生たちと学ぶことができる。

【内容・分野】以下 6 分野 16 専攻より、一つを選択。

- Marine Technology(海洋技術) : Hydrodynamics for Ocean Engineering(海洋工学のための流体力学)・Atlantic Master on Ship Operation and Naval Engineering(船舶運用・船舶工学)
- Mechanical Engineering(機械工学) : Advanced Manufacturing(先進製造技術)・Computational Mechanics(コンピューター力学)・Energetics and Propulsion(エネルギー論・推進力)・Materials, Processes and Technology of Composites(複合材料についての材料工学・処理・技術)
- Control and Robotics(制御・ロボット工学) : Signal and Image Processing(信号処理・画像処理)・Advanced Robotics(先進ロボット工学)・Embedded Real Time Systems(組み込みリアルタイムシステム)・Control Systems(制御システム)・Supervision-Production Management(監督管理・生産管理)
- Civil Engineering(土木工学) : Materials and Structures in their Environment(材料・構造とその環境)
- City and Urban Environments (都市環境) : Atmosphere, Water and Environment(大気・水・環境)・Architecture, Ambiances, Urbanity(建築・環境・都市性)
- Industrial Engineering(産業工学) : Agile Factory Management(アジャイル工場マネジメント)・Smart and Connected Enterprise(スマートエンタープライズ・コネクテッドエンタープライズ)

【授業言語】英語

【取得可能学位】

同志社大学：学士号（工学／理学） + 修士号（工学／理学）

EC ナント：修士号

【大学 HP】EC Nantes <https://www.ec-nantes.fr/>

【出願資格】

- ① 4 年次進級見込者。
- ② 出願時点の累積 GPA が 2.8 以上の者。
なお、出願時点で必修科目の単位を全て修得していることが望ましい。
- ③ TOEFL iBT® TEST 79 点以上（TOEIC® LISTENING AND READING TEST 750 点以上）、もしくは同等のスコアを取得している者。

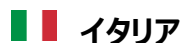
【留学先言語（英語以外）の能力の目安】

フランス語：「フランス語入門 I・II」を少なくとも履修済み。日常会話レベルが望ましい。

【同志社大学の窓口教員】山口 博司（機械システム工学科）・松川 真美（電気工学科）

【備考】入学前に現地でフランス語夏期集中講座を受講することを推奨している。受講料などは全て自己負担となる。（割引料金で受講できる可能性もあるので要相談のこと。）

〈学部 4 年次生対象〉



イタリア

ミラノ工科大学 (Polimi)

Politecnico di Milano

【留学開始時期】学部 4 年次 秋学期より

【留学期間】2 年間 ※帰国後、同志社に 1.5 年間(=博士前期 3 年次まで)在学する必要あり。

【大学情報】イタリア第 2 位の理工系大学。英語の授業も多く取り入れている、国際色豊かな大学。幅広い研究領域に特徴があり、特に自動車を中心とした機械工学系の研究・開発に力を入れている。

【内容・分野】

- 《ND,DD》Industrial and Information Engineering(生産工学・情報工学) : Computer Science and Engineering (コンピュータサイエンス・コンピューター工学) ・Telecommunication Engineering(電気通信工学) ・Electrical Engineering(電気工学) ・Engineering Physics (工学物理) ・Mechanical Engineering(機械工学) ・Chemical Engineering(化学工学) ・Space Engineering(宇宙工学) など
- 《DD》Architecture Urban Planning Construction Engineering(建築・都市計画・建設工学)

【授業言語】英語 (ND の学部課程は、原則イタリア語)

【取得可能学位】

同志社大学 : 学士号 (工学/理学) + 修士号 (工学/理学)

Polimi : Laurea Magistrale – 修士号 (工学)

条件を満たした希望者には、両学位取得後、T.I.M.E. Label Certificate が授与される。

【大学 HP】Polimi <https://www.polimi.it/it/>

【出願資格】

- ① 4 年次進級見込者。
- ② 出願時点の累積 GPA が 2.8 以上の者。
なお、出願時点で必修科目の単位を全て修得していることが望ましい。
- ③ TOEFL iBT® TEST 79 点以上 (TOEIC® LISTENING AND READING TEST 750 点以上) 、
もしくは同等のスコアを取得している者。

【留学先言語 (英語以外) の能力の目安】

イタリア語 : 「基礎イタリア語 I・II」を履修することが望ましい。

B1 レベル相当の資格を留学開始までに取得すること。

【同志社大学の窓口教員】宮本 博之 (機械システム工学科) ・山口 博司 (機械システム工学科)

【備考】入学前に現地でイタリア語夏期集中講座を受講することを推奨している。受講料などは全て自己負担となる。

〈学部 4 年次生対象〉



モンス大学 (UMONS)

Université de Mons

【留学開始時期】学部 4 年次 秋学期より

【留学期間】2 年間 ※帰国後、同志社に 1.5 年間(=博士前期 3 年次まで)在学する必要あり。

【大学情報】フランス国境近くに位置する、国際色豊かな総合大学。1837 年の建学当初より創設された工学部は、ベルギー最古の工学部として、高水準の教育を行っている。

【内容・分野】Architectural Engineering(建築工学)・Chemical Engineering and Material Science(化学工学・材料科学)・Computer and Management Engineering(コンピューターマネジメント工学)・* Electrical Engineering(電気工学)・Mechanical Engineering(機械工学)・Geology and Mining Engineering(地理学・鉱山工学)

【授業言語】

原則、(a)フランス語

(b)英語 で実施されるのは、* Electrical Engineering(電気工学)専攻の以下 3 分野のみ。

Multimedia and Telecommunications(マルチメディア・電気通信)・Signals, Systems and Bioengineering(信号・システム・生物工学)・Electric Energy(電気エネルギー)

【取得可能学位】

同志社大学：学士号（工学／理学）＋修士号（工学／理学）

UMONS：Diplôme d'Ingénieur Civil－修士号（工学）相当国家資格

条件を満たした希望者には、両学位取得後、T.I.M.E. Label Certificate が授与される。

【大学 HP】UMONS <https://web.umons.ac.be/en>

【出願資格】

①4 年次進級見込者。

②出願時点の累積 GPA が 2.8 以上の者。

なお、出願時点で必修科目の単位を全て修得していることが望ましい。

③TOEFL iBT®TEST 79 点以上（TOEIC®LISTENING AND READING TEST 750 点以上、もしくは同等のスコアを取得している者。


【留学先言語（英語以外）の能力の目安】

フランス語：「フランス語入門 I・II」を少なくとも履修済み。

B1 レベル相当の資格を留学開始までに取得すること。

【同志社大学の窓口教員】芳賀 博英（インテリジェント情報工学科）

〈学部 4 年次生対象〉〈博士前期 1 年次生対象〉

 オーストリア

ウィーン工科大学 医用生体工学研究科 (TUW)

Technische Universität Wien

【留学開始時期】(a)学部 4 年次 秋学期より (b)博士前期 1 年次 秋学期より

【留学期間】1.5 年間 ※(b)の場合、帰国後、同志社に 1 年間(=博士前期 3 年次まで)在学する必要あり。

【大学情報】1815 年創立の名門校。オーストリアの全大学で第 2 位、理工系では第 1 位の評価を受ける (QS University Rankings 2018 より)。物理学者ドップラー、建築家 O.ワグナー、音楽家シュトラウス兄弟などを輩出。

【内容・分野】

DD プログラムは Biomedical Engineering (医用生体工学、英語プログラム) のみ実施可能。

ND プログラムは以下 14 Master Programs で実施可能。

* Architecture(建築)・Civil Engineering(土木工学)・* Biomedical Engineering(医用生体工学)・* Electrical Engineering(電気工学)・* Computer Sciences(コンピューターサイエンス)・Mechanical Engineering(機械工学)・Materials Sciences(材料工学)・Urban and Regional Planning(都市/地域計画)・Technical Chemistry(工業化学)・Technical Mathematics(工業数学)・Technical Physics(工業物理)・Chemical and Process Engineering(化学工学・プロセス工学)・Surveying and Geoinformation(測量・地理情報)・Mechanical Engineering Management(機械工学マネジメント)

【授業言語】原則、ドイツ語。

英語 で実施されるのは、以下 4 分野のみ。* Architecture(建築)専攻の Building Science and Technology(建築科学技術)、

* Biomedical Engineering(医用生体工学)、* Electrical Engineering(電気工学)専攻の Telecommunications(電気通信)、* Computer Sciences(コンピューターサイエンス)専攻の Business Informatics(ビジネス情報科学)

【取得可能学位】

同志社大学：学士号 (工学/理学) + 修士号 (工学/理学)

TUW：修士号 (工学)

条件を満たした希望者には、両学位取得後、T.I.M.E. Label Certificate が授与される。

【大学 HP】TUW <http://www.tuwien.ac.at/de/>

【出願資格】

(a) ①4 年次進級見込者。

②出願時点の累積 GPA が 2.8 以上の者。

なお、出願時点で必修科目の単位を全て修得していることが望ましい。

③TOEFL iBT®TEST 79 点以上 (TOEIC®LISTENING AND READING TEST 750 点以上)、もしくは同等のスコアを取得している者。

(b) ①生命医科学部卒業見込者かつ同志社大学生命医科学研究科大学院入試に合格した者。

②出願時点の累積 GPA が 2.8 以上の者。

③ (a)③に同じ

【同志社大学の窓口教員】松川 真美 (電気工学科)

【留学先言語 (英語以外) の能力の目安】

ドイツ語：「ドイツ語入門 I・II」を少なくとも履修済み。日常会話レベルが望ましい。

〈博士前期 1 年次生対象〉



マドリッド工科大学 (UPM)

Universidad Politécnica de Madrid

【留学開始時期】 博士前期 1 年次 秋学期より

【留学期間】 1.5 年 ※帰国後、同志社に 1 年間(=博士前期 3 年次まで)在学する必要あり。

【大学情報】スペイン最大の国立工科大学。18 世紀に開校した工学と建築学を専門とする二つの技術学校が 1971 年に合併し、創設。現在は、工学、農学、建築、土木、鉱山、森林、海事、通信など多岐の分野にわたる研究領域で活発な活動が行われている。

【内容・分野】

- 《ETSII》Escuela Técnica Superior de Ingenieros Industriales(生産工学) : Máster en Ingeniería Industrial(生産工学)・Máster Universitario en Ingeniería Acústica en la Industriay el Transporte(音響工学)・Máster Universitario en Ingeniería Ambiental(環境工学)・Máster Universitario en Automática y Robótica(オートメーション・ロボット工学)・Máster Universitario en Ciencia y Tecnología Nuclear(原子力科学技術)・Máster Universitario en Economía y Gestión de la Innovación(経済学・技術経営管理工学)・Máster Universitario en Ingeniería Eléctrica(電気工学)・Master on Industrial Electronics(電子工学)・Máster Universitario en Ingeniería de la Energía(エネルギー工学)・Máster Universitario en Ingeniería Mecánica(機械工学)・Máster Universitario en Ingeniería de Organización(経営工学)・Máster Universitario en Ingeniería Química(化学工業)・Máster Universitario en Ingeniería Sísmica: Dinámica de Suelos y Estructuras(耐震工学)・Máster Universitario en Tecnología Láser(レーザー工学)
- 《ETSIT》Escuela Técnica Superior de Ingenieros de Telecomunicación(電気通信工学) : Biomedical Engineering(医用生体工学)・Electrical Engineering(電気工学)・Computer Science(コンピューターサイエンス)・Telecommunication(電気通信)

【授業言語】原則、英語（学部課程および修士課程の一部はスペイン語。専攻により異なるため要確認）。

【取得可能学位】

同志社大学：修士号（工学／理学）

UPM：修士号

条件を満たした希望者には、両学位取得後、T.I.M.E. Label Certificate が授与される。

【大学 HP】UPM <http://www.upm.es/>

【出願資格】

- ①生命医科学部卒業見込者かつ同志社大学生命医科学研究科大学院入試に合格した者。
- ②出願時点の累積 GPA が 2.8 以上の者。
- ③TOEFL iBT®TEST 79 点以上（TOEIC®LISTENING AND READING TEST 750 点以上）、もしくは同等のスコアを取得している者。

【留学先言語（英語以外）の能力の目安】

スペイン語：「スペイン語入門 I・II」を少なくとも履修済み。

B1 レベル相当の資格を留学開始までに取得すること。

【同志社大学の窓口教員】宮本 博之（機械システム工学科）

【備考】入学前に現地でスペイン語夏期集中講座を受講することを推奨している。受講料などは全て自己負担となる。

〈学部 4 年次生対象〉〈博士前期 1 年次生対象〉

 フランス

パリ市立工業物理化学高等専門大学 (ESPCI Paris)

École Supérieure de Physique et de Chimie Industrielles de la Ville de Paris

【留学開始時期】(a)学部 4 年次 秋学期より (b)(c)博士前期 1 年次 秋学期より

【留学期間】(a) 2 年間 (b) 1.5 年間 (c) 2 年間

※(a)の場合、帰国後、同志社に 1.5 年間 (=博士前期 3 年次まで)在学する必要あり。

(b)の場合、帰国後、同志社に 1 年間 (=博士前期 3 年次まで)在学する必要あり。

(c)の場合、帰国後、同志社に 0.5 年間 (=博士前期 3 年次まで)在学する必要あり。

【大学情報】フランスで最難関のパリ近郊のグランゼコールグループの一員。物理・化学・生物を中心に実験研究主体の教育を行っている。1882 年創立以来、歴史的な化学者や多くのノーベル賞受賞者を輩出していることでも有名な名門校。

【内容・分野】

(a) 1年目：(S7・S8) 化学の基礎知識 (Biology(生物)・Chemistry(化学)・Physics(物理学)・Physical Chemistry(物理化学)・Mathematics and Numerical Methods(数学と数値法)など) の習得、リサーチプロジェクトに参加。

2年目：(S9・S10) 必修科目 (English(英語)・Microfluidics(マイクロ流体力学)など) の履修に加え、以下4分野より一つ選択：Chemistry(化学)・Physical Chemistry(物理化学)・Physics(物理学)・Biotechnology(バイオテクノロジー)。

11研究室のうち一つに所属：Physics and Materials・Physics and Mechanics of Heterogeneous Media・The Langevin Institute "Waves and Images"・Soft Matter Sciences and Engineering・Soft Matter and Chemistry・Chemistry, Biology and Innovation・Gulliver・Biological Mass Spectrometry and Proteomics・Brain Plasticity・Applied Statistics・Paris Porous Material Institute

(b) 1年目：(S9・S10) (a)2年目に同じ。(研究室での研究を含む。)

2年目：(S11) 研究を中心に行う。

※本来 S12 で実施する企業または研究所でのインターンシップ(約 6 ヶ月間)を同志社の研究室で行うことにより、1.5 年間の留学が可能になった。海外でのインターン等を希望する場合は要相談のこと。

(c) 1年目：(S9・S10) (a)2年目に同じ。(研究室での研究を含む。)

2年目：(S11・S12) 研究を中心に行う。(外部でのインターンシップを含む。)

【授業言語】(a)フランス語 (b)1.5 年：英語 1 年+フランス語 0.5 年 (c)英語

【取得可能学位】

同志社大学：学士号 (工学/理学) + 修士号 (工学/理学)

ESPCI Paris：(a)Diplôme d'Ingénieur – 修士号 (工学) 相当技師国家資格

(b)Diplôme d'ingénieur – 修士号 (工学) 相当技師国家資格

(c)Diplôme d'ingénieur – 修士号 (工学) 相当技師国家資格 および

PSL Master's Degree もしくは同等学位

【大学 HP】ESPCI Paris <https://www.espci.fr/fr/>

【留学先言語 (英語以外) の能力の目安】

フランス語：「フランス語入門 I・II」を少なくとも履修済み。日常会話レベルが望ましい。

(a)に出願する場合、B1 レベル相当の資格を留学開始までに取得すること。

【同志社大学の窓口教員】松川 真美 (電気工学科)

【備考】入学前に現地でフランス語夏期集中講座を受講することを推奨している。受講料などは全て自己負担となる。(割引料金で受講できる可能性もあるので要相談のこと。)